



臨時レポート

2020年3月19日

ご投資家の皆様へ

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

弊社公募投資信託の基準価額の下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社の公募投資信託の基準価額が本日大きく下落しましたので、その要因等について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 基準価額および下落率（前日比で5%以上下落したファンド）

（2020年3月19日現在）

ファンド名	基準価額（円）	前日比（円）	下落率
しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	6,112	-349	-5.40%
しんきん3資産ファンド（1年決算型）	7,510	-440	-5.53%
しんきんJリートオープン（毎月決算型）	2,805	-627	-18.27%
しんきんJリートオープン（1年決算型）	9,124	-2,039	-18.27%

2. 主要指数

（2020年3月19日終値）

主要指数（国内）	終値	前日比	騰落率
日経平均株価（円）	16,552.83	-173.72	-1.04%
TOPIX（東証株価指数）	1,283.22	+12.38	+0.97%
東証REIT指数	1,145.53	-260.16	-18.51%

（2020年3月18日終値）

主要指数（海外）	終値	前日比	騰落率
NYダウ（ドル）（米国）	19,898.92	-1,338.46	-6.30%
S&P500種指数（米国）	2,398.10	-131.09	-5.18%

（参考）

対顧客電信相場	3月19日	前営業日比	騰落率
米ドル（円）TTM	108.98円	+1.59円（円安）	+1.48%
ユーロ（円）TTM	118.89円	+0.88円（円安）	+0.75%

（出所）Bloomberg よりデータ取得し、しんきん投信作成



3. 下落の要因

米連邦準備制度理事会 (FRB) は、ゼロ金利政策に踏み切ったことに続き、企業の資金繰り支援策として、企業が短期資金の調達に使うコマーシャルペーパー (CP) を買い入れる緊急措置を発動すると発表しました。また、トランプ米政権が新型コロナウイルスの感染拡大を受けた経済対策として、国民への現金給付を含めた総額 1 兆ドル規模の経済対策を取りまとめました。しかしながら、投資家心理が回復したのは一時的であり、先行き懸念はなかなか払しょくできない状況にあります。

欧州中央銀行 (ECB) が 3 月 18 日の夜に、新たな 7,500 億ユーロの資産買入れプログラムを決定したことを好感し、19 日の東京株式市場は上昇して始まりましたが、上昇は長続きせず、売りに押される展開となりました。全体的に運用資産を現金化する動きが加速する中、Jリートについては、3 月期末を控えた金融機関の決算対策とみられる売りなども手伝って下げ止まらず、19 日の東証 REIT 指数は、前日比の下落幅 (260.16 ポイント)、下落率 (マイナス 18.51%) とともに過去最大となり、1,145 ポイントと 2013 年 1 月以来の水準まで下落しました (図表 1)。

4. 今後の展開

各国の中央銀行、政府が新型コロナウイルスの感染拡大を受けた景気や企業業績の下振れリスクを抑制するため、思い切った政策を打ち出していますが、自動車メーカーが新型コロナウイルスの脅威を受けて工場を一時閉鎖する方針と伝わるなど、感染拡大の影響が広がる中、投資家心理が改善せず、運用資産を現金化する動きが止まらない状況です。

Jリート市場も積極的な買いが入らず、下げ止まらなくなっており、Jリートの純資産価値倍率 (NAV 倍率 : 現在の投資口価格が純資産価値に対し何倍かを示す値) は、足元 0.7 倍前後まで低下しています。ちなみに、リーマンショック時において、Jリートの NAV 倍率は一時 0.6 倍程度まで低下しました。仮に、Jリートの売りが続き、NAV 倍率が 0.6 倍まで低下した場合、東証 REIT 指数は 1,000 ポイント前後まで下落することになります。

一方で、Jリートの予想分配金利回りは 6%半ばまで上昇しており、利回り面での魅力は一段と高まっています。また、足元の NAV 倍率も 0.7 倍程度と、2009 年 6 月以来の水準まで低下しており、割安度合いも非常に強まっています (図表 2)。

足元、3 月期末を控えた金融機関の決算対策売りが主な下落要因とみられることから、季節的な一過性要因とも考えられます。また、金融機関において、Jリートの売却に伴い発生した現金資産は、いずれ再運用する必要がありますが、現状においては、Jリートの投資妙味は依然として相対的に優位とみられ、再び、Jリートに資金回帰する可能性は少なからずあると考えられます。中央銀行の資金供給や資産買入れなども相まって、金融市場全体に落

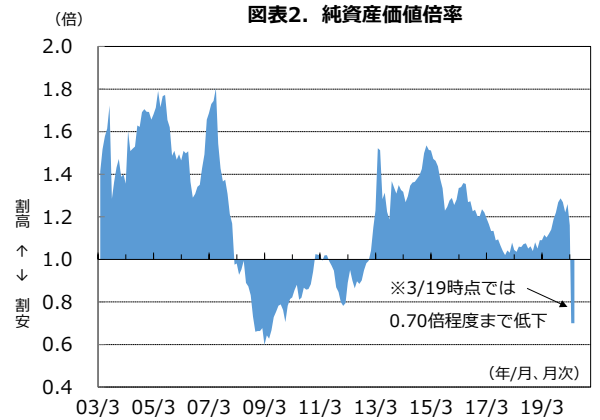


着きが戻ると、Jリートについても安心感が広がる可能性があります。

世界各国においては、機動的に財政政策や金融政策を打ち出していますが、何よりも「実効性のある新型コロナウイルスの感染拡大防止策」が求められていることは言うまでもありません。しばらく底値を探る展開が予想されますが、感染拡大に鈍化の兆しが出てくるまでは、積極的な買いが手控えられる可能性もあり、予断を許さない状況が続くそうです。



(注) データは2020年3月19日現在
(出所) QUICKよりデータ取得し、しんきん投信作成



(注) 対象は上場不動産投信全銘柄、加重平均
(出所) QUICKよりデータ取得し、しんきん投信作成

以上



＜本資料に関してご留意していただきたい事項＞

※本資料は、ご投資家の皆様に投資判断の参考となる情報の提供を目的として、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

※本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。また、いかなるデータも過去のものであり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。

※本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

※投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

※投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

※特定ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ又は同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、請求目論見書については、販売会社にご請求いただければ、当該販売会社を通じて交付いたします。

【お申込みに際しての留意事項】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

■投資信託に係る費用について

(お客様に直接ご負担いただく費用)

- ◆ ご購入時の費用・・・購入時手数料 上限 3.3%(税抜 3.0%)
- ◆ ご換金時の費用・・・信託財産留保額 上限 0.3%

(保有期間中に間接的にご負担いただく費用)

- ◆ 運用管理費用(信託報酬)・・・純資産総額に対して、上限年率 1.628%(税抜年率 1.48%)
- ◆ その他の費用・・・監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、有価証券売買時の売買手数料等および外貨建資産の保管等に要する費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。また、投資信託証券を組み入れる場合には、お客様が間接的に支払う費用として、当該ファンドの資産から支払われる運用管理費用、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。投資信託に係る上記費用(手数料等)の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、しんきんアセットマネジメント投信が運用する全ての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前書面をよくお読みください。

※当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。